

平成 29 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業
地域包括ケアシステムにおける訪問看護のあらたな人材確保・活用に関する調査研究事業

「これからの看護師に必要な在宅療養支援能力」 意見交換会のご案内

公益社団法人 日本看護協会

地域包括ケアシステムの整備が急がれる中、訪問看護に携わる看護師の確保・育成・活用策が大きな課題となっています。一方、病院においても在宅復帰支援機能の強化は急務であり、病院看護師が患者の在宅療養ニーズや地域のサポート資源を理解し、円滑な在宅復帰支援を行うことが求められています。就業場所の如何を問わず、これからの看護師にとって「在宅療養支援能力」は必須スキルのひとつといえるでしょう。

日本看護協会では、平成 27 年度から厚生労働省補助金事業により、病院看護師が一定期間、訪問看護ステーションに出向し、実践を通じて在宅ケアを学ぶ「訪問看護出向事業」を実施しました。3 年目の今年度は、モデル事業の成果に基づき「訪問看護出向事業ガイドライン」の作成に取り組んでおります。この度、全国 5 か所でガイドライン（案）についての意見交換会を開催し、地域の皆様に広くご意見をお伺いすることになりました。

また、本会が取組んできた訪問看護出向事業以外にも、看護師の在宅療養支援能力の強化・発揮につながる取り組みが、各地で実践されています。意見交換会ではそうした先進事例をご紹介し、「看護師が地域で活動する」「地域で看護師を育成し、活用する」取り組みのポイントを情報共有したいと考えております。

お忙しい時期とは存じますが、是非ご参加くださるようお願いいたします。

●日時・会場

地域	日時	会場
東京	平成 29 年 12 月 19 日(火) 13:30~16:30	ベルサール八重洲 3階 Room4・5 (東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル)
大阪	平成 29 年 12 月 21 日(木) 13:30~16:30	ガーデンシティクラブ大阪 オリオン (大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA 6F)
福岡	平成 30 年 1 月 15 日(月) 13:30~16:30	T K P ガーデンシティ博多アネックス ジュピター (福岡市博多区博多駅前 4-11-18 ホテルサンライン福岡博多駅前 2F)
仙台	平成 30 年 1 月 22 日(月) 13:30~16:30	T K P ガーデンシティ仙台 ホール 30A (仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 13F/21F/30F)
名古屋	平成 30 年 1 月 25 日(木) 13:30~16:30	ミッドランドホール 会議室 A (名古屋市中村区名駅 4-7-1 ミッドランドスクエア オフィスター 5F)

*各会場定員：80~100 名（定員になり次第締め切らせていただきます）

●参加費 無料

●プログラム

開場	13:00
開会	13:30
講演「これからの看護師に必要な在宅療養支援能力」 講師：日本看護協会 齋藤訓子副会長（東京、仙台） 荒木暁子常任理事（大阪、福岡、名古屋）	13:35～13:55
事例紹介（1）地域で学ぶ・地域で活かす「看護の力」	13:55～14:25
事例紹介（2）訪問看護出向事業の取り組みから ①訪問看護出向事業とは ②病院の取り組み ③訪問看護ステーションの取り組み	14:25～15:15
訪問看護出向事業ガイドライン案について（日本看護協会）	15:25～15:40
ディスカッション・意見交換	15:40～16:20
まとめ・閉会	16:20～16:30

*各会場ごとのプログラム詳細は、日本看護協会ホームページでご確認ください。

●申込方法

- ①【日本看護協会ホームページから】URL：<http://www.nurse.or.jp/>
トップページ→新着情報→【参加者募集】「これからの看護師に必要な在宅療養支援能力」意見交換会 をクリックし、申込みフォームに必要事項を入力の上、ご登録ください。
- ②【FAX】FAX 送信用紙に必要事項をご記入の上、**03-5778-8478**まで送信してください。

FAX 送信用紙

「これからの看護師に必要な在宅療養支援能力」意見交換会 参加申込

宛先：03-5778-8478 日本看護協会 医療政策部在宅看護課

【申込日】平成 29 年 月 日

お名前	フリガナ：
ご所属	
ご連絡先	【住所】 〒 【TEL】 【E-mail】 【FAX】
参加会場 (○をつけてください)	東京 大阪 福岡 仙台 名古屋